

放課後デイサービス

NPO法人

ふみ月の会

特定非営利活動法人

ふみ月の会

〒182-0023 調布市染地 1-17-15

TEL/FAX 042(486)9901

E-mail fumitsuki@joy.ocn.ne.jp

HPアドレス <http://fumitsuki.cdx.jp>

第19号 2013年11月28日

～多くの方のお力添えに感謝しつつ、

子どもたちが誇りをもてる生き方を共にめざして～

私達の会は、昨年、調布市を始め、借地を提供して下さいました大家様や会員・賛助会の皆様、ボランティアの皆様、そして、ご近隣の皆様、その他多くの皆様のご理解とご支援によりお陰様で移転が実現しました。多くの方々の有形無形のお力添えに感謝をしながら2年目を迎えているところです。

そして、移転に引き続き、難問の制度移行は手さぐりの状態でスタートせざるを得ませんでした。現在の活動は繁雑な事務処理に追われながらも徐々に落ち着きを取り戻してきており、それと同時に課題も見えてきました。

会の設立当初からの基本的理念である自立の為の療育の重要性はいみじくも放課後等デイサービスの目的と合致するものだったにもかかわらず、法律(制度)と現実との矛盾、その狭間にある課題に対しどのように解決していったらよいのか、整合性の問題をも含めて明らかになってきました。具体的には「指導」という位置づけ

でありながら人員配置は対し2人の指導員)といはなはだしく非現実的  
としては不安定極まりな法律の根本にある応能負



10対2(10人の利用者)に  
う無理難題な大きな矛盾。  
な諸々の加算。事業所に  
い日割り報酬。そして、  
担ではなく応益負担。

そして、2年前の東日を  
'人災'との声がある

本大震災・福島第一原発  
中、障がいあるゆえの不

条理が明らかになった現実。また、生活保護法や生活困窮者自立支援法等の国会でのお粗末な現状。また、障がい当事者の声(「骨格提言」)がほとんど反映されずに成立した障害者総合支援法。このようなことから私達は法律や制度の進もうとしている方向をきちんと見すえないわけにはいきません。

一人ひとりかけがえのない子どもたちが誇りをもてる生き方を共にめざしていける社会の実現の為には国の福祉サービスの質を上げるべく、制度の見直しを求めていくことが重要なのではないかと切に考えます。

これからも私達は目には見えない大切なものを見失うことのないよう自らに問いかけながら前向きに励んでいきたいと思っております。

今後共ご指導とご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

朝香ちよみ

## <活動の様子>



国立科学博物館にて



長野県蓼科湖にて



深大寺陶芸教室にて



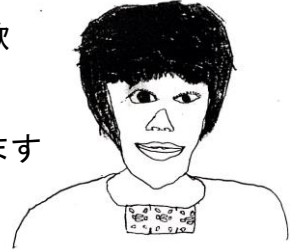
## 新メンバーの紹介

じんぐう

**神宮 みのり さん** (調布特別支援学校小学部 1年)

初夏にふみ月の会に仲間入りした、支援学校小学部1年生の神宮みのりです。体を大きく動かして遊んだり、歌や手遊び、食べるのが大好きです。

一年生になり、買い物や車に乗って出かけるのもますます好きになっています。この夏には海で、初めて自分から浮き輪を外して手を引いてもらいながら、バタバタと泳ぐマネをしたがりました。いろんなことに興味を示す、好奇心旺盛なところもあります。



ふみ月さんに入り、活動時間に様々な経験を積むことができているようです。みのりにとっては、親以外の信頼のおける大人の方から教えて頂くことは沢山あると実感しています。また、お友達との間で学ぶことも多いでしょう。ゆっくりでいい、少しずつでも、成長を見たいです。これからも、どうぞよろしく願います。

神宮 久美子

たけち はるひ

**武智 春日 さん** (調布特別支援学校小学部 5年)

春日は、10年前の2月15日に我が家にやってきました。当日が命日になるかも知れない中、春日と名  
る日を信じて祈り続けました。  
強靱な意志の力か、全身に  
さな子は必死に耐え、今では  
りとりと歌が得意な子になりました。



付けたその子に、ただ春が来  
その甲斐あってか、本人の  
チューブをつけたその小  
強力なキック力を擁し、し

食べるのが大好きなはるちゃんは、今日も「ごはんな〜に」と笑いかけます。

武智 慶子

## 母の声

ふみ月の会に通って

現在、調布特別支援学校中学部3年の暖花ほのかの母です。

平成23年晩秋に調布市に転居、私の復職と同時に学童保育が必要になり、平成24年4月にご縁があってふみ月の会に入会しました。現在週1~2日お世話になっています。途中放課後等デイサービスに移行しましたが、受け入れ時間に柔軟に対応してくださり、親が安心して就労できることに感謝しています。

これまで、月2回のプール活動で、今までできなかった潜水ができるようになり、楽しみの幅が増えました。プールの前日は「明日、プール、たのしみ！」と自然に言葉が出てくるようになり、一人でプールバックを準備する姿は微笑ましいです！

また次のようなことがありました。

暖花は、小学1年の頃から、授業参観や学校行事に私が行くのをとても嫌がりました。普段母がいない学校生活に母が来ているというイレギュラーなことを受け入れるのが苦手なのです。顔を合わせた途端泣き出してしまい、私はいつもこっそり教室の片隅で見っていました。

先日の授業参観でも、やはりいつものように泣き出してしまった暖花。また泣かせてしまったという思いから、娘に申し訳なさを感じる私。それを見ていた朝香さんに、「お母さんが、こういうこともある、ということをお毅然と伝えてはどうでしょう。」とアドバイスをもらいました。

それ以来、私が学校に出向くときは、前日から「明日、お母さんは学校に行きます。暖花は泣きません。」としっかり伝えることにしました。すると、ピタッと泣かなくなったんです。これは親子共々大きな進歩でした。

最後になりましたが、貴重な時間を割いてボランティアに来て下さる皆様、子ども達にいろんな経験をさせてくださってありがとうございます。また、高い志を持って指導して下さるスタッフの皆様、素敵なお友達、これからも宜しくお願い致します。

平山 美代子



## スタッフの声

2012年12月より運動の講師としてお世話になっております。

「運動を楽しむ」をこの1年の目標とし、スタッフの皆様と試行錯誤しながら活動しております。

集団運動ではストレッチ・ヨガ・筋肉トレーニングを中心に。個別運動では個々に合わせて得意な部分を伸ばし、苦手な部分は少しでもチャレンジ出来るような種目を選び、とりくんで参りました。一緒に過ごした時間はまだほんの僅かですが、懸命にボールを追いかける姿や、難しい種目をやり遂げた後の笑顔に心が熱くなる事が何度もありました。



今後はマラソンやエアロビクスなどの有酸素運動を組み入れ、より効果の期待できる運動を指導していきたいと考えております。体を動かし汗をかくことで、楽しさや達成感をメンバーそれぞれが味わえるように、微力ながらお手伝いをさせて頂きたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

非常勤講師 吉岡 知美

今年の4月からふみ月の会のスタッフとして入職し、早くも半年が過ぎました。

まだまだ至らないことが多く、目の前の事でいっぱい、手探りをしている日々ですが、諸先輩方からアドバイスやフォローを頂きながら、今日までくることができました。

入職して間もなく、朝香さんから「“指導者”としてではなく、良き“隣人”として」というアドバイスがあり、メンバー一人ひとりに寄り添いながら、共に喜び、時にはぶつかり合うことを通して、一つひとつのやりとりが大切だということを実感しました。

療育を行う上で、まず、信頼関係を築く事を基に、常に心に留めながら携わっています。

相手の発信を受けとめ、自分なりの方法で相手へ発信することを、少しずつ積み重ね、また、メンバーの成長に少しでも繋がるよう、励んでいきたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

大菅 由香利

## ボランティアさんの声



昨年の2月からふみ月の会にお世話になっております。

私は今年で36歳になり身近な人に息子供が生まれ  
すっかりみんな父親、母親の顔になっていました。  
そんな私はというと、ふみ月の会で月2回ではあ  
りますが、皆さんの大事なお子様の自立に向けた療  
育のお手伝いをさせて頂き、子どもたちの成長に驚い

ております。「みんなすごいなー」の一言です。

特に、たった半月でも成長しているんです。身長など体格の面は当たり前ですが、例えば、以前はエプロンのひもや三角巾を結ぶことが出来なかったのにあつという間にできるようになっていたり、こだわりが強かった子どもたちが柔軟になっていたり。

日々、成長しているんだと実感しています。

ところで、なぜ私がふみ月の会に参加するようになったかと言いますと、それは、妻の「ふみ月の会でボランティア募集してるよ。」の一言でした。きっかけをくれた妻に感謝しています。このような、月2回の参加は今の私の生活の一部になっています。これからも、子どもたちの成長を見守りながら、楽しく活動に参加させて頂きたく思います。よろしくお願い致します。

星野 勝太

## ボランティアの方々の紹介

～いつも貴重な時間を割いて活動に参加して下さいありがとうございます～

沢崎 俊之様	染川 章子様	馬場 咲夫様	茨城美根子様
桜井 真理様	飯塚小百合様	福田 裕代様	星野 勝太様
八重樫央行様	岩野 範昭様	中島啓一郎様	高橋 玄貴様
本橋 健晴様	大沼 智史様	西山みわ子様	日下美登利様
棚橋 祐子様	小笠原 彩様	小坂 紗代様	藤橋加奈子様
岡本 和晃様	四ノ宮祐樹様	仲澤 智様	豊川 光枝様
吉家 港様	高橋 直太様	石垣 好和様	近藤 恭平様
おもちゃ箱サークルの皆様		深大寺陶芸教室の皆様	
ふじみ読み語りの会の皆様		クリスマス会フルーツ隊の皆様	

## 建築関係の報告

調布市より3,500万円の助成金をはじめ、賛助会の方々や会員の方々、ボランティアの方々、その他多くの方々に温かなご支援をいただき、無事に竣工し移転をすることができました。建物が新しく、広くなりメンバーは皆のびのびと活動しています。

皆様、誠にありがとうございました。



### ～施設移転と移行に伴う収支～

#### <収入>

調布市補助金・・・35,000,000円  
自己資金・・・・・・6,922,726円  
寄付金・・・・・・593,000円  
ご祝儀・・・・・・377,000円

#### <支出>

建築工事費・・・・・・35,550,498円  
備品購入費・・・・・・1,577,819円  
移転費・・・・・・3,459,620円  
竣工式/お披露目会経費・・263,529円  
運転資金・・・・・・2,041,260円

---

計 42,892,726円

---

計 42,892,726円

### 竣工の際ご寄附を頂いた皆様・賛助会の皆様

～温かなご支援を頂きまして心より感謝申し上げます～

美勢 麻里様	和田 房子様	斎藤 修一様	木村 理恵様	山本 莉花様
長谷川 宮様	朝香 喜代様	斎藤修太郎様	水野 真弓様	狐塚 理恵様
松田 景子様	朝香 吉雄様	染川 章子様	佐藤 哲様	田村 正登様
青木 利夫様	朝香 房子様	滝野 純子様	内田 豊子様	松本 幸枝様
関口 昇様	益田 文教様	朝妻 榮子様	阿部 雅美様	加藤由加里様
関口美喜代様	宮澤 春好様	大城 英代様	野口 和代様	大工原信光様
古川 進様	古川 敏美様	若林 拓也様	若林 美旗様	大工原広子様
中島 勝夫様	福田 裕代様	杉山 彩子様	高澤真奈美様	八重樫央行様
伊藤 良子様	茨城美根子様	蕪木 光代様	土井弘一郎様	村上志真子様
櫻井 昭五様	吉野 聡夫様	石川 貞子様	山口 昌子様	遠藤 晋様
山岸 正様	石井みどり様	石川 竜也様	安藤 玲奈様	大友りえ子様



西山みわ子様 赤沼 千穂様 山口真理子様 平山美代子様 嶋田 勝弘様  
清水 智之様 菅原 充子様 丸山健二郎様 森山 容子様 嶋田 晶子様  
清水まどか様 長尾 光郎様 丸山 夢佳様 壬生 貴子様 加藤 勲様  
斎藤 典俊様 岩崎 健次様 馬場 咲夫様 松本 智子様 上野 史子様  
奈良橋達也様 奈良橋香織様 桜井 真理様 ふじみ読み語りの会の皆様  
スタッフ一同

- ・ 柳川昌見様、中島彰彦様、下山千恵子様、飯塚小百合様、ミサワホーム様よりお花
- ・ 宮原三枝子様、若井慎一様・理保子様、野村千里様、石崎優仁様よりお祝いの品
- ・ 馬場咲夫様より手づくりの看板
- ・ 田村房代様、石川直美様より手作り品

## 様々なご寄附を頂いた皆様

～心強いご支援を頂きまして誠にありがとうございました～

- ・ 調布市社会福祉協議会様より福祉まつり配分金
- ・ 仙川教会様より寄付金
- ・ 東京都共同募金会様より寄付金
- ・ 東京馬主協会様より備品購入費の一部助成
- ・ えんがわファン様より助成金
- ・ 株式会社トルネ様よりバザー品のご寄付
- ・ 旭出調布福祉作業所様よりロッカー、棚等のご寄付
- ・ おもちゃ箱サークル様より手作り品のご寄付
- ・ ふじみ読み語りの会の皆様より寄付金
- ・ セカンドハーベストジャパン様より菓子類等の寄付品
- ・ 高見沢様よりロッキングチェアのご寄付

この他にも、染川章子様、石井みどり様、関口昇様、朝香吉雄様、赤沼千穂様、加藤勲様、茨城美根子様、小林美知子様、福田裕代様、角田いく子様、佐藤ヨシ子様、斎藤修一様、斎藤修太郎様、八重樫央行様、吉野チイ子様、保護者の皆様、その他多くの方々より季節の品々やバザー品、手作り品、遊具等をご寄付頂きました。

## 賛助会 新規ご入会・継続のお願い

日頃より、私たちの活動にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

昨年度、新たに放課後等デイサービス事業を開始し、子どもたち一人ひとりの自立に向けてより良い療育の場を提供する為に日々活動して参りました。今日まで活動を続けてくることができましたのは、ひとえに皆様の温かくそして力強いご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

しかし、繁雑な事務作業が増え、また、その上に財政面では日割り報酬（出席した人数に見合った助成）となり、より不安定な運営状況となりました。その為、少しでも安定した運営を行うことができるよう皆様の温かなお力添えを頂ければ幸いに存じます。

これからもこれまで以上に質の高い療育を行うことを大切に考えながら、より充実した活動をめざしていく所存です。

今後ともご理解とご支援をよろしくお願い致します。

☆賛助会費 : 一口 3,000円

☆郵便振替口座番号 : 00160-5-610087

「ふみ月の会」

